

氏名	小池 祐士	部署	作業療法学科	職名	助教
研究分野	作業療法・福祉用具・アームロボット・排泄・ADL・地域・リハビリテーション				
学位	博士(保健学)				
学歴	2007年 弘前大学医学部保健学科作業療法学専攻 卒業 2009年 弘前大学大学院保健学研究科 博士前期課程 修了 2015年 弘前大学大学院保健学研究科 博士後期課程 修了				
経歴	2011年 弘前大学大学院保健学研究科 助手 2015年 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科 助教				
所属学会(役職)	世界作業療法士連盟, 日本作業療法士協会, 埼玉県作業療法士会(理事), 理学療法科学学会, 日本公衆衛生学会, 日本AMPS研究会, A-ONE研究会, 認知神経リハビリテーション学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	OT評価ポケット手帳	共著	あり	ヒューマン・プレス, P347	濱口豊太, 鈴木誠, 小池祐士, 他	2019.6
2						
3						
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Differences in Manual Exercise Therapy Skills between Students and Therapists	共著	あり	Journal of Ergonomic Technology, 19, 35-44	Koike Y, Suzuki M, Okino A, Takeda K, Takunami Y, Hamaguchi T	2019.4
2	作業療法を見える化した教授法は学生の 実習課題の負担軽減と自己効力感の 向上に繋がった—生活行為向上マネジ メントシートを活用した臨床教育の実践—	共著	あり	作業療法, 38, 351-357	松本幸樹, 小池祐士	2019.6
3	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が 片手でズボン上げる工程の立位姿勢	共著	あり	作業療法, 38, 654-662	鳥居誠志, 石岡俊之, 小池祐士, 濱口豊太, 中村裕美	2019.12
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	脳卒中片麻痺者の上肢運動病態を再現 できる教育用アームロボットを用いた学 生と作業療法士との運動療法技術の違	共著		第53回日本作業療法学 会, 福岡県福岡市	○小池祐士, 鈴木誠, 沖野晃久, 高波泰 裕, 濱口豊太	2019.9
2	顔の見える関係の構築に向けた埼玉県 作業療法士会の取り組みと成果	共著		第53回日本作業療法学 会, 福岡県福岡市	○阿部祐美, 小池祐士, 岩崎勇樹	2019.9
3	Efforts to improve daily life performance in community-living elderly people who use daycare services -Review of Japanese literature-	共著		Advanced Nursing-2019, Global Conference on Nursing Care & Education, Roma	○張平平, 臼倉京子, 常盤文枝, 星文 彦, 金さやか, 菊本東陽, 小池祐士, 河 合綾香	2019.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2						
3						
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究 費補助金(若手研究B)			患者の病態運動を再現するア ームロボットを用いたリハビリ臨床 技能教育プログラム開発	研究代表者	2017.4-2020.3
2	リハビリテーション医学研究財団 研究 助成金			総合事業における下部尿路症状 の予防および改善のための取り 組みに向けた高齢者下部尿路症 状の実態について	研究代表者	2019.5-2020.3
3						

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	生活環境技術学	○	12	福祉用具や住環境調整に関わる基本的な知識や実際の現場での状況について、講義を行った。
2	身体機能作業療法評価学		15	作業療法に関する評価の知識について、講義のサポートを行った。
3				
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	生活環境技術学演習	○	12	臨床で使用する福祉用具や自助具の作成に関する演習を行った。
2	臨床作業療法演習		6	作業療法に関する臨床実習に必要な知識や技術等の指導のサポートを行った。
3	地域作業療法学演習		4	地域作業療法学に関する知識・技術について、講義を行った。
4	作業療法総合演習		15	国家試験に関するサポートを行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	身体機能作業療法学実習		2019.10～2020.2	作業療法に関する評価の知識について、講義のサポートを行った。
2	日常生活活動学実習		2019.4～2019.5	日常生活に関する知識・技術について、講義を行った。
3				
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2019.12	主指導 2名	副指導 名
2			主指導(指導教員) 名	副指導(指導補助教員) 名
3			主指導(指導教員) 名	副指導(指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	厚生労働省指定 第2回臨床実習指導者講習会	日本作業療法士協会、日本理学療法士協会、全国リハビリテーション学校協会	臨床実習指導方法論 学生の特長と対応、対象者の捉え方、臨床実習指導のあり方	2019.11
2	現職者共通研修	埼玉県作業療法士会	作業療法の可能性	2019.10
3	現職者共通研修	埼玉県作業療法士会	作業療法の可能性	2020.1
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県作業療法士会	理事・東部ブロック長		2015.6～現在
2	埼玉県作業療法士会	埼玉県作業療法学会査読委員		2019.11～現在
3	埼玉県作業療法士会	第29回埼玉県作業療法学会 事務局長		2019.6～現在
4	日本作業療法士協会	学会演題査読委員		2014.12～現在
5	日本作業療法士協会	事例報告登録制度審査委員		2016.9～現在
6	日本作業療法士協会	代議員		2016.9～現在
7	日本作業療法士協会	学術誌「作業療法」第2査読者		2019.4～現在

(3)ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	東武よみうり新聞	第33回「県立大発！耳より健康情報」への記事の掲載	2020.2	
2				
3				
(4)その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	学科等における委員会等	学科ホームページ委員	2016.4～現在	
2	学科等における委員会等	親睦会委員	2015.9～現在	
3	学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室担当者	2016.4～現在	
4	大学広報活動	オープンキャンパスへの参加	2015.4～現在	
5	大学広報活動	就職説明会の企画・運営	2015.4～現在	
6	学生支援	4年次学生担任	2016.4～現在	
7	学生支援	国家試験対策の支援	2015.4～現在	
8	学生支援	就職等の相談・支援	2015.4～現在	
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				